



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員数 447人

コメディカル 330人

医師 117人

管理栄養士派遣登録数 34人

先月号に続きまして、当研究会新理事に就任なさった東京医科大学八王子医療センター 薬剤部 井上 岳先生に「西東京CDE研究会」についてご執筆いただきました。

～L-CDE認定更新を前に、CDEとして思うこと～

東京医科大学八王子医療センター薬剤部 井上 岳

平成12年度より西東京糖尿病療養指導士認定制度が始まり、5年目を迎えようとしております。現在、この西東京地域には、468名の西東京糖尿病療養指導士が認定を受け、様々な施設で活躍されています。筆者自身平成12年度に認定を頂いた身ではありますが、当初は「療養指導士になって変わった事は何か?」「療養指導士の認定スタッフと、そうでないスタッフの違いは何か?」と上司に尋ねられても、具体的に示せない自分に何とも言えない無力感を感じたこともありました。しかしながら、20年以上続く西東京臨床糖尿病研究会の会に参加させて頂く事で、「自らの役割・存在意義・価値を見出すためには」「患者さまへ貢献するために、何ができるか、何をすべきか」を、療養指導士が自ら具体的に示さなければ、この認定制度を苦勞して作り上げた先生方に申し訳ない気持ちが高まるようになりました。こうして療養指導士による療養指導士のための研究会【西東京CDE研究会】を発足させる原動力になったと感じております。さらに、当研究会には間接事業として14もの研究会が存在しており、こうした研究会に皆様に参加されることで、勤務される施設以外の先生方、スタッフの方々との交流が深まり、筆者もそうであったように自分のできごとや自分のすべきことが見えてくると思います。西東京糖尿病療養指導士の皆様には、是非勤務される施設の外にも活動の場を広げ、療養指導士間のみならず様々な方々と交流を深め、認定を更新し続けて頂きたいと存じます。またそのことが皆様のスキルアップに繋がると信じております。

この度、貴田岡理事長を始め諸先生方のご承認を賜り、新理事という大役を仰せつかることになりました。これからも糖尿病の1次2次3次予防すべてに貢献できるよう奮闘いたす所存であります。まだまだ未熟な点もございますが、今後とも皆様のご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

※L-CDEは西東京糖尿病療養指導士、CDEは糖尿病療養指導士の略

・第2回症例検討会「チーム医療(各職種ごとのアプローチ)」の報告・

平成16年11月30日 立川市女性総合センター・アイムに於いて開催

主催 西東京CDE研究会

第2回症例検討会の開催報告

西東京CDE研究会 坂山 光湖（高村内科クリニック看護師）

西東京CDE研究会は平成14年から年1回、医師やコメディカルによる講演会やパネルディスカッションを通じ、患者さんと共に歩む療養指導を検討してきました。その中で「症例検討会を行ってほしい」との要望が多かったため、去る11月30日（火）に症例検討会を開催しましたのでご報告致します。少人数での開催を目的とし、参加者16名4グループに分かれ、各グループが「健診で初めて糖尿病と診断された症例」「初めてインスリン導入となる症例」のうち1症例の問題点抽出・アプローチ法を検討しました。40分という短時間内で紙面上の症例をどこまで深められるかという心配は無用であり、各職種の専門性を生かした発言が飛び交い、時には笑い声もある和やかな雰囲気の中、時間が経過しました。検討後の模造紙発表では色使いや表現方法にグループの特色があり、プレゼンテーションの方法も学ぶところがあったように思えます。私もディスカッションに参加し、チーム医療の重要性を改めて感じるとともに、患者さんの心理や病態を深く理解し、支援しようとする参加者の熱心さに心打たれました。今後も皆様と糖尿病患者様の支援について一緒に学びを深めたいと世話人一同切に望んでおります。

・糖尿病スキルアップセミナー2005(医師向け)開催のお知らせ・

日 時 : 平成17年1月30日（日）11:30～16:05
場 所 : 国分寺Lサロンけやき（国分寺駅ビル9階）
参加費(軽食付): 会員 5,000円 非会員 8,000円
申し込み方法 : 事務局までお問合せください。
定 員 : 30名（定員に達し次第締め切り）

<プログラム>

開会の言葉
総合司会
第一部

多摩みなみクリニック 宮川 高一
東京都立府中病院 西田 賢司

1. 糖尿病の保険診療 クリニック経営の健全化と生活習慣病診療

伊藤内科小児科クリニック 伊藤 眞一
東京医科大学八王子医療センター 植木 彬夫

2. 医療連携

第二部ランチョンセミナー

1. 外来での運動療法のすすめ方

多摩みなみクリニック 小池 日登美

2. NPO法人西東京臨床糖尿病研究会の事業活動について

公立昭和病院 貴田岡 正史

第三部

1. 糖尿病診療ガイドラインのエッセンスと上手な利用法

立川相互病院 住友 秀孝

2. 経口薬の基礎と応用 Part I

緑成会病院 調 進一郎

3. 経口薬の基礎と応用 Part II

かたやま内科クリニック 片山 隆司

第四部

1. Small Group Discussion－症例検討－

開会の言葉

近藤医院 近藤 甲斐夫

第1回糖尿病食を作って食べて学ぶ会の報告

～平成16年12月2日に府中是政文化センター調理実習室において開催されました。～

病院ではない場所で直接管理栄養士と膝をまじえて話をしたり、楽しい雰囲気の中、実際に一緒に調理をすることで参加者もリラックスした様子でした。当日のメニューは色とりどりの秋の食材を中心に準備されており、すぐ調理にかかれるようにいいねに下ごしらえがしてありました。

ご夫妻での参加もあり、和気あいあいとした雰囲気の中、手際よく調理がすすめられ、参加者の笑顔にとっても有意義な会であると感じられました。

管理栄養士の先生方お疲れ様でした。



当日のメニュー

発芽玄米入り
ご飯

鮭のソテー
きのこソース和え

さつまいもと
りんごの重ね煮

即席漬け

豆乳ふるふる
ゼリー



～第一回糖尿病食を作って食べて学ぶ会を終えて～

西東京臨床糖尿病研究会派遣栄養士システム 登録栄養士 飯塚 理恵

12月2日(木)に「第一回糖尿病食を作って食べて学ぶ会」を開催しました。私達は日頃西東京臨床糖尿病研究会の派遣栄養士として、登録先の病院や診療所に出向き、主に個別の栄養指導を実施する仕事をしております。しかし、日常の患者様との会話の中で「工夫次第で量が多く低カロリーの献立が出来る」「野菜を多く食べるように心がけて」「調味料の使い方美味しい減塩食が作れる」などとお話しても、イメージを上手くつかんで頂けなかったり、調理自体を苦痛に感じさせてしまったりする事もしばしばです。そこで、実際に患者様と調理実習をし、体験を通じて糖尿病食の良いイメージを持って頂く事は出来ないかと、高村内科クリニックの高村先生のご提案がありました。

私達派遣栄養士は、いつもは月に数回、派遣先の病院、医院に出向いています。その中で一人で調理実習をするのは困難です。そこで今回、調理実習のためのチームを作り、対象施設を設定し、参加したい患者様を募集して調理実習を行うこととしました。

今回は府中市の伊藤クリニックにご協力頂き、府中是政文化センター調理実習室で実施しました。好天に恵まれ、一人の欠席者もなく行う事が出来ました。7名の患者様に4名の管理栄養士という構成で、少人数でアットホームな雰囲気の中、雑談なども交えて和気藹々で行えて良かったと思います。

献立は、発芽玄米御飯、鮭のソテーきのこソース添え、さつまいもとりんごの重ね煮、即席着け、豆乳ふるふるゼリーの5点、血糖を上げにくい発芽玄米やオリゴ糖を利用したり今流行の豆乳を使ったゼリーを作ったりと工夫してみました。

患者様の感想は、「こんなに多く食べられるのかとビックリ。」「とても参考になった。」「いつも料理が苦痛だったが、料理の楽しさを味わえた。」「自分の味付けは濃いということがわかった。」など、おおむね好評で、又栄養士側からも、「もっと早くにこのような会が出来ると良かった。」「患者様に喜んで頂けてよかった。」などの声が聞かれました。

しかし今後の課題として、対象施設との密な連絡の必要性や、実施施設の栄養士の参加、実施場所の確保、食材の調達方法など検討が必須で、今後もこの会を継続していく為、考えていかなければならない問題点も出てきました。

今後この会がさらに発展していく為にも、さまざまな問題点をどのように解決していくかを検討し、一人でも多くの患者様に喜んで頂ける調理実習の企画を考えていきたいと思ひます。登録栄養士の方で、参加してみたい方がいらっしゃいましたら、是非事務局まで連絡して下さい。お待ちしております。

《参加者の声》

宅配食だけでなく、自分でも糖尿病食を調理してみたくて参加しました。

自己流の食事制限で体重を落としすぎた。今後の食事作りの参考にしたい。

我流でないちゃんとしたメニューが欲しい。自分の料理や宅配食では味に納得がいかない。





研修会開催情報

・ 第58回実践栄養指導勉強会 ・

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

日 時 : 平成17年 1月28日(金) 18:45~20:15

場 所 : グリーンボイス(東村山市萩山町3-31-2)

参加費 : 500円

※西東京糖尿病療養指導士認定更新単位: 1単位

・ 糖尿病スキルアップセミナー2005(医師向け) ・ (詳細2ページ)

※事前申込みが必要です。事前申込みのない当日参加不可。

日 時 : 平成17年 1月30日(日) 11:30~16:05

場 所 : 国分寺Lサロンけやき(国分寺駅ビル9階)

参加費(軽食付) : 会員 5,000円 非会員 8,000円

・ NPO法人西東京臨床糖尿病研究会第37回例会・総会 ・

※事前申込みは不要です。直接会場までお越しください。

日 時 : 平成17年 5月28日(土)

場 所 : 小金井公会堂(武蔵小金井駅徒歩3分)

参加費 : 会員無料 非会員 1,000円

※西東京糖尿病療養指導士認定更新単位: 申請予定

※日本糖尿病療養指導士認定更新単位: 申請予定



年間スケジュール

1月28日(金) : 第58回実践栄養指導勉強会 18:45~20:15 グリーンボイス

1月30日(日) : 糖尿病スキルアップセミナー2005(医師向け)

11:30~16:05 国分寺Lサロンけやき

2月13日(日) : 平成16年度西東京糖尿病療養指導士認定試験 9:30~14:30 亜細亜大学

4月 5日(火) : 平成16年度西東京糖尿病療養指導士認定式 19:00~21:00 立川アイム

5月28日(土) : NPO法人西東京臨床糖尿病研究会第37回例会・総会 小金井公会堂

<事務局よりお知らせ>

平成16年12月24日(金)~平成17年 1月10日(祝)迄

事務局は年末年始の休みになります。

休業中は電話が通じませんので、お問い合わせは12月22日(水)16:00までお願いいたします。ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

今年も会員の皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございました。どうぞよい新年をお迎えくださいませ。



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

〒185-0012 国分寺市本町3-10-22 オ rient プラザ402 TEL: 042(322)7468 FAX: 042(322)7478

<http://www.nishitokyo-dm.net> / E-mail: w_tokyo_dm_net@ybb.ne.jp